令和4年度の大津市農業委員会の最適化活動の目標をお知らせします

紙面の都合上、目標や数値については、一部抜粋して掲載しています。 大津市のホームページに、全体の目標と令和3年度の点検・評価を公開しています。

農地等の概要

	経営体数
総農家数	2,341
農業経営体数	1,226

※ 直近の「農林業センサス」又は 「農業構造動態調査」に基づいて 記入

	農業者数(人)
基幹的農業従事者数	825
女性	221
40代以下	6

※ 直近の「農林業センサス」又は 「農業構造動態調査」に基づいて

	ш	,km				= 4
	H	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	2,040	64	64	0	0	2,110

※ 直近の「耕地及び作付面積統計」に基づいて記入

農地の利用状況調査の様子 → 日常的に農地パトロールを実施して、 遊休農地の発生や違反転用の防止な どに努めています。



最適化活動の成果目標

(1)農地の集積

①現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)		これまでの集積面積(B)		集積率(B)/(A)	
5211	2,110	ha	411	ha	19.4	%
課題	面積が狭小であったり 約化が進まない。	、生産基	盤が未整備である農地	也が多く、	また、担い手が少ないことから集積	•集

- ※1 農地面積は、直近の「耕地及び作付面積統計」における耕地面積を記入
- ※2 「農地の集積」は、経営局長通知の別表1に掲げる者への農地の集積をいう
- ※3 「集積面積」は、局長通知別表1に掲げる者へ集積された農地の面積をいう(以下同じ。)

②目標

農地の集積の目標年度	令和 5	年度	集積率	21.4	%
今年度の新規集積面積	20	ha	農地面積(C)	2,110	ha
今年度末の集積面積(累計)(D)	431	ha	(目標)今年度末の集積率 (E)=(D)/(C)	20.4	%

※ 農地の集積の目標年度及び農地集積率には、設定した目標の根拠とした目標の目標年度及び当該目標年度における農地集積率を記入

(2)遊休農地の解消

①現状及び課題								
	直近の利用状況調査により判明した遊休農地の状況							
	1号遊休農地面積	\$						
現状	1万姓怀展地面恒		うち緑区分の遊休農地面積		うち黄区分の遊休農地面積			
	61	ha	61	ha	0	ha		
課題	遊休農地は後継者・担い手の不足や鳥獣被害の発生等が背景となって、中山間や生産基盤未整備の 地域で多く発生する傾向にある。所有者への働きかけや滋賀県農地中間管理機構への情報提供を行っても解消せず、解決策が見出せないケースが多い。							

②目標

- ア 既存遊休農地の解消

a 家区分处外展地以外有		
令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積	61.0	ha
緑区分の遊休農地の解消目標面積	12.2	ha

※ 緑区分の遊休農地の解消目標は、令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積の5分の1の面積を記入

b 黄区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査	における黄区分の遊休農地	0	ha	
黄区分の遊休農地の解消 のための工程表の策定方 針				

新規発生遊休農地の解消

1 70179070 11701117		
前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消且標面積	0.7	ha